

と とうごう 議会だより



初夏の愛知池に咲く東郷町の花アヤメ

(議会だよりでは、表紙写真を募集しています)

2014年 (平成26年) 第 111 号

6月1日 発行

	ページ
■ 新議長・副議長あいさつほか	2
■ 3月定例会・臨時会	4
■ 議案審議の結果一覧	7
■ 一般質問に12人登場	8

人事構成が決まりました



議 長
 柘植 三良

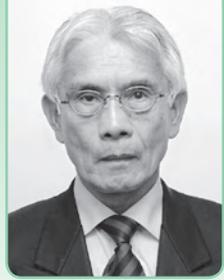
議長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

このたびの議長選挙におきまして、議員各位のご支持をいただき、当選いただきましたことは、誠に身に余る光栄であり、心より感謝申し上げます。謹んでお受けしたいと存じます。

私は浅学非才であり十分な能力もなく、皆さまの期待に

応えていけるかどうか不安ではあります。誠心誠意、努力を尽くして、公正、公平を旨として、円満で活発な議会運営を目指してまいりたいと存じますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。また、議会議員だけでは運営ができないものでございます。議会事務局の皆さま、町長をはじめ執行部の皆

さま、ご協力、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い致します。



副 議 長
 近藤 鎭治

4月30日開催の平成26年第1回東郷町臨時議会において、副議長に選出頂いたこと

は、この上もなく光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感するものであります。東郷町議会が公正に、しかも円滑に運営されますよう、及ばずながらこの職責を全う

いたしたいと念願しております。

東郷町議会は、議会改革の取組みが進められており議会活性化委員会が討議され、一般質問を町ホームページで録画配信、議会報告会・住民意見交換会など始めました。平成26年度は、私達の議員任期

最終年度となります。議会が町民の皆様により身近なものとなり信頼される議会、町民・将来の子どもたちが住んで良かったと言える「ふるさと東郷」実現に向け、町民と議会と町の三者が英知を結集し役割を分担する中で、議会での副議長としての役割を果たす所存であります。皆さんと一緒に「元気に・楽しく・前向き」に取り組むことができたらと願っています。

どうか皆様方の絶大なご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とします。

役務分担表

◎委員長
 ○副委員長

特別委員会		町長任命委員			議会選出議員			
議会活性化特別委員会	議会だより編集特別委員会	都市計画審議会委員	東郷町民生委員推薦会委員	愛知中部水道企業団議員	日東衛生組合議員	尾三衛生組合議員	尾三消防組合議員	監査委員
◎菱川和英 ◎加藤宏明 ◎加藤啓二 ◎柘植三良	◎若園ひでこ ◎若松孝行 ◎加藤啓二 ◎星野靖江	加藤宏明 井俣憲治 箕浦克巳	加藤啓二	石川 正 菱川和英	柘植三良 加藤宏明 水川 淳	柘植三良 若園ひでこ	柘植三良 若松孝行	加藤 啓二
◎門原武志 ◎井俣憲治 ◎石川 正 ◎箕浦克巳	◎加藤宏明 ◎山田達郎 ◎石川 正	若松孝行 近藤鎭治 門原武志	星野靖江	箕浦克巳	近藤鎭治 川口一夫 星野靖江	近藤鎭治 門原武志	近藤鎭治 山田達郎	

総務経済委員会



- 行政の総合的な企画調整に関すること
- 税金に関すること
- 安全・安心に関すること
- 道路・河川・公園・下水などの整備に関すること
- 日常生活・環境に関すること

加藤 啓二 石川 正 井俣 憲治 川口 一夫 加藤 宏明
 ○門原 武志 ◎若松 孝行 柘植 三良

文教民生委員会



- 教育に関すること
- 文化・スポーツなど生涯学習に関すること
- 保育・児童福祉に関すること
- 障がい者福祉に関すること
- 高齢者福祉に関すること
- 町民生活や健康に関すること

菱川 和英 星野 靖江 若園ひでこ 水川 淳
 ○山田 達郎 ◎箕浦 克巳 近藤 鏡治

議会運営委員会



- 議会運営に関すること

若松 孝行 石川 正 水川 淳
 ○若園ひでこ ◎菱川 和英 箕浦 克巳

※いずれも◎は委員長、○は副委員長

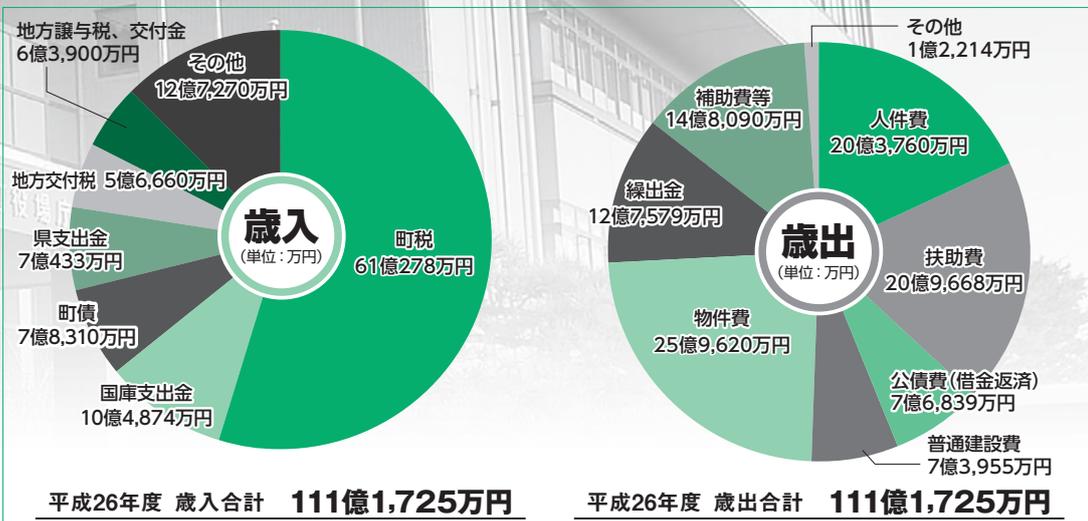
3月 定例会

平成26年第1回定例会（3月定例会）が2月24日から3月24日までの29日間の日程で開催されました。3月定例会では、平成26年度一般会計予算をはじめ、条例改正案等21議案が提出されました。

また、議員発議による条例改正案1件の他、意見書案3件・陳情1件及び決議1件が提出されました。それら議案の審議結果は7ページの結果一覧表をご覧ください。

5,000円

4.2% 4億5,226万円増



可決

平成26年度
東郷町一般会計予算

歳入歳出11億1725万円を計上。

賛成

県内でも最大級の大型施設の誘致は、まちの活性化と雇用の促進という大きな期待が寄せられます。セントラル開発の実現は特質すべき大きな出来事であり、また、子育て支援、健康づくり、防災など誰もが安心して暮らすことができる予算であり賛成する。

(加藤宏明 議員)

少子高齢社会を迎え、財政運営厳しい中での歳入予算額

の構成比率は自主財源が66.3%である。また、実施計画は諸問題を先送りせず、喫緊の課題に取組み、優先順位を考慮した結果、住み続けたいまちの将来ビジョンに繋がる予算計上と認識している。

(星野靖江 議員)

セントラル開発に関連し、3,500万円以上予算計上するも「地権者説明会以前には説明できない」を繰り返す町当局の姿勢には疑問がある。樹池交差点工事も二重の公共事業である。しかし福祉や保育教育等、新年度もつつがなく継続しなければならない。賛成する。

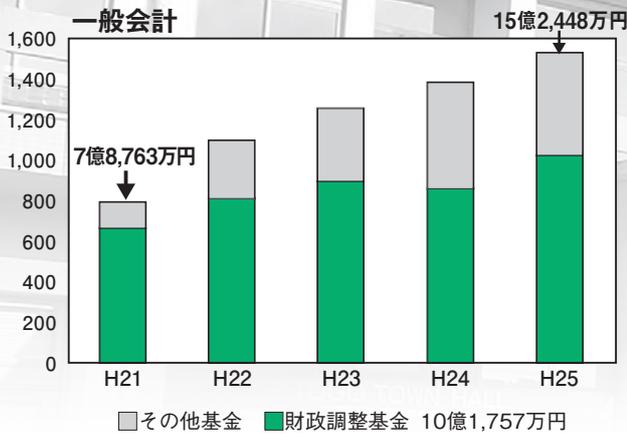
(井俣憲治 議員)

平成26年度 当初予算

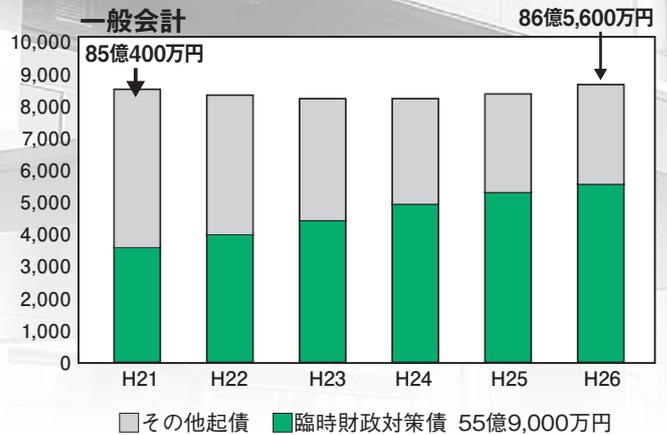
一般会計

111億1,725万

基金の年度末残高の推移 (単位: 百万円)



町債残高(元金)の推移 (単位: 百万円)



★基金(貯金)残高は、一人当たり約3万6000円。

★町債残高(借金)は、下水道会計を併せると、約139億3,000万円で一人当たり約33万円。

可決

平成26年度
東郷町後期高齢者
医療特別会計予算

平成24年度並みの繰入があれば減税は可能。高い国保税を少しでも減税しようという姿勢が見られず残念。

(門原武志 議員)

反対

前年度比3億184万円増の39億549万円を計上。

可決

平成26年度
東郷町国民健康保険
特別会計予算

復興増税として10年間も個人町民税均等割が500円増税され、学校給食費などが値上げされるなど、消費税増税から住民を守らない予算。個人町民税高額納税者への感謝状の送付、緊急通報システムへの5万円以上の有料化も問題。

(門原武志 議員)

反対

復興増税として10年間も個人町民税均等割が500円増税され、学校給食費などが値上げされるなど、消費税増税から住民を守らない予算。個人町民税高額納税者への感謝状の送付、緊急通報システムへの5万円以上の有料化も問題。

反対

前年度比4693万円増の3億8360万円を計上。

可決

平成26年度
東郷町介護保険
特別会計予算

東郷町では年間平均で5049円もの負担増になる見込み。年金の引き下げや消費税増税で高齢者の負担が増す中での保険料値上げは認められない。

(門原武志 議員)

反対

前年度比1億3075万円増の19億2793万円を計上。

紙おむつ代の給付が、消費税が増税されるにもかかわらず給付の上限は500円のままで、実質的な負担増。一般会計での全額補助事業だったのが平成25年度から介護保険に移され1割負担が必要になったことに続く負担増で認められない。

(門原武志 議員)

可決

平成26年度
東郷町下水道事業
特別会計予算

前年度比780万円減の8億6250万円を計上。

反対

白土地区で受益者負担金の新たな負担区設定がある。下水道受益者負担金は、市街化区域だけで下水道事業などを目的として賦課される都市計画税との二重取りであり、認められない。消費税増税による下水道使用料の値上げにも反対。

(門原武志 議員)

可決

東郷町税条例の
一部改正

少額株式投資非課税制度に伴う改正。

反対

少額株式投資非課税制度は、

多数の庶民の利殖の手段である預貯金利子に課税されているのと比べて不公平。金融所得課税一体化の一環として証券投資の損益通算の範囲も拡大される。これらの一部の納税者への優遇策に反対する。

(門原武志 議員)

可決

東郷町
国民健康保険税条例
の一部改正

少額株式投資非課税制度と証券投資の損益通算範囲の拡大に伴う改正。

反対

税条例の一部改正と同様、少額株式投資非課税制度と、証券投資の損益通算範囲の拡大という、一部の納税者への優遇策が含まれている。

(門原武志 議員)

否決

介護保険制度の
見直しに係る意見書

賛成

この意見書案は、国が進める「要支援者の介護保険外し」の撤回まで求める内容ではないが、制度改変に際して利用者に不利益にならないようにすること、町の負担が増えないように求めることは重要。

(門原武志 議員)

反対

国は持続可能な社会保障制度に向け介護保険法等を見直している。要支援者への生活支援も市町村が取り組む地域支援事業に移行する。厚生労働省は事業の実施に向けガイドラインを作成する。こうした改革に合わせ東郷町が取組みをして行く必要がある。

(近藤鑛治 議員)

臨時会

**案決
修正可**

子ども条例の
制定について

子どもの権利を大人・子どもにも関わらず保障尊重するもので「子どもの責務」を修正した。

賛成

子どもの人権は、義務を果たしたからと与えるものではない。子どもの権利条約の理念と相容れない「子どもの責務」をなくす修正は必要。条例制定で子どもの権利について議論が起きれば、子育てしやすいまちづくりの前進に寄与するだろう。

(門原武志 議員)

「子どもの責務」という言葉が問題視され本修正案が示されたが、中学生が「子どもの権利に関するワークショップ」

プ」において、学び検討された内容を含め、大きく意味が損なわれることなく修正され意見統一がはかられたことに賛意を示す。

(水川 淳 議員)

「責務」が「役割」に修正されているが、規定されている内容自体に変わりなく、原案の意思が引き継ぎされている。「年齢や発達段階に応じた」との文言が追加され、子どもの成長に応じ、大人が理解させて行く条例となっており賛成する。

(近藤 鑛治 議員)

原案と何も変わらないので賛成とします。

(山田 達郎 議員)

本条例案は、子どもの権利条約に基づき上程されたが、条約にはない『子どもに責務』を課していた。修正案により「成長・年齢に応じた役割」としたが、町当局には条約の趣旨を正しく理解し直し、子どもの健やかな成長のために尽力されることを期待する。

(井俣 憲治 議員)

議案審議の結果一覧

3月定例会

議案名

※議長 加藤啓二は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案名	審議結果	加藤宏明	川口一夫	若松孝行	水川淳	山田達郎	井俣憲治	加藤啓二	近藤鑛治	石川正	柘植三良	若園ひでこ	箕浦克巳	門原武志	星野靖江	菱川和英
東郷町子ども条例の制定について	継続審査	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○
災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
東郷町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
東郷町社会教育委員設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町精神障害者医療費支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町消防団条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度東郷町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度東郷町下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町議会における政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
「手話言語法」制定を求める意見書の提出を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
手話言語法制定を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険制度見直しに際し要支援者への配慮と市町村の負担軽減を求める意見書	否決	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○
個人情報保護法に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
監査請求に関する決議	可決	除	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

第1回臨時会

議案名

※議長は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案名	審議結果	加藤宏明	川口一夫	若松孝行	水川淳	山田達郎	井俣憲治	加藤啓二	近藤鑛治	石川正	柘植三良	若園ひでこ	箕浦克巳	門原武志	星野靖江	菱川和英
東郷町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	除	○	○	-	○	○	○	○	○	○
東郷町子ども条例の制定について	修正案	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	原案	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○



動き出す！ 「セントラル開発」 市街化区域へ編入、低炭素まちづくり公表

加藤 宏明 議員

【問】都市計画決定により地権者への影響は。

【経済建設部長】市街化区域に編入され、用途区域が指定され建蔽率が30%容積率が50%に制限されます。例えば、30坪の住宅を建てる場合、100坪の土地が必要になります。

【問】どうすれば普通に建設できるようになるか。

【経済建設部長】土地区画整理事業が始まり、仮換地指定がなされ、将来の土地利用計画に合わせた「用途地域」が改めて指定されると、建築が可能になります。

【問】組合への支援策については。

【経済建設部長】地元では4月20日の説明会を皮切りに同意書収集へと進まれます。本町も26年度から新たに「セントラル開発準備室」を設置し、窓口の一本化を図り、支援体制を整えます。

【問】地権者の皆さんは「減歩」という「財産の負担」をされる。「心労の負

担」をさせないための、移転補償に対する考えは。

【経済建設部長】建物移転にあたっては、可能な限り、個々の事情をお聞きし勘案して進めます。

【問】組合への助成金は。

【経済建設部長】組合への支出は、国からの補助金の町負担分と町からの助成金。部田山地区への過去の支援とバランスを図った支援となります。

【私の思い】地権者の皆様は、これから生きて行く子供達や、そのまた子供達に、この故郷、東郷がいつまでも継承する「未来作りの一員」です。



ららぼーと横浜

災害時に備え東郷町の 新たな「公助」の取組みを確認

近藤 鎮治 議員



【問】防災行政無線の野外拡声子局（スピーカー）30か所の試験結果、今後の取組みは。

【総務部長】正確にスピーカーが作動するか、音の届きを確認するため「子局ごと」と「町内一斉」の試験放送を行なった。音の届く範囲を300mとし「聞こえるの評価は、音声音量「中」で50%、サイレン音量「大」で88%。災害時には、音量「大」で放送する。4月から毎日正常に機能するか確認のため、夕方に「夕焼け小焼け」の音楽を放送。

【問】機能別消防団の役割、活動はどのようなか。

【総務部長】大規模災害時において、被災現場で不足する消防力を補完する。消防団長の指揮のもと、避難者の応急手当、消防団後方支援、被害状況の情報収集、避難所における救済物資の管理・配

給など災害支援活動をお願いする。定員を56名予定し女性防災クラブ経験者もお願したい。

【問】防災訓練はどのような規模の取組みか。

【総務部長】大きな地震が発生したという想定で、地域から避難してきた住民が自ら避難所を開設し運営する共助の部分を体験してもらう。今年は東郷小学区で実施。地域の方、役場職員・防災機関の協力を得て300人規模を想定。

*この他、総合体育館の利用区分の見直し（夜間利用延長）に向けた検討状況及び学校体育施設開放利用調整会について質問した。



御岳公園に設置された防災行政無線の野外拡声子局（スピーカー）

川瀬町長は町長選挙に出馬するのか

山田 達郎 議員



【問】 東南海地震が予想されている中で、帰宅困難者が想定されます。町外の方が通勤時等で地震が起き完全に道路が封鎖した場合の帰宅難民者が予想される車両台数と人数をお答え下さい。

【総務部長】 東郷町内を通過する時間を10分程度と想定しますと153号線車両が422台約84人56号線では172台344人57号線359台、718人の方に影響があると推測されます。

【問】 災害時における地元業者との災害協定はどうなっているか。

【総務部長】 地元土木業者で構成する東郷町土木協力会と災害時における応急対策業務に関する協定を締結しております。

【問】 完全に電気が止ったとしても行動できるようにマニュアルを作り電話が使えなくても民間業者にある衛星電話所有者情報や東郷町においても衛星電話を準備し何が起きてても対応できるように



セキュリティ強化される役場

して頂きたい。

【問】 一期目と二期目は非常に厳しい選挙戦であったが、東郷町を考えれば中途半端に辞めてほしいくない、セントラル開発を最後まで責任を持って成功させてほしいという願いであるが川瀬町長は町長選に出馬するか。

【町長】 東郷町の将来がかかっている、責任を持つて出馬する。

【問】 東郷町役場6課132万円盗難被害があり公費の被害はなかったが今後の対策は。

【総務部長】 セキュリティ対策の強化を行った。

町立図書館の受付窓口

箕浦 克巳 議員



急がれる地域包括ケアシステムの構築

【問】 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるシステムとは。

【福祉部長】 地域包括ケアシステムは、住まい・医療・介護・予防・生活支援のサービスが一体的にいつでも身近に利用できるようにするための仕組みである。

【問】 どのように構築していくのか。

【福祉部長】 地域包括支援センターと連携して地域ケア会議を開催し、地域の実情を踏まえ、地域にふさわしい、より現実的な地域包括ケアシステムを構築したい。

【問】 地域ケア会議による連携強化とは。

【福祉部長】 来年度は、区・自治会などの地域の関係者にも加わっていただき、地域課題を明確化して、共有した地域課題の解決のため地域の連携強化を図っていききたい。

【問】 認知症サポーターの登録人数は。



町立図書館の受付窓口

【福祉部長】 小中学生から事業所や町の職員など町内に1,616人が登録している。

町立図書館の運営が指定管理者になったが

【問】 平成25年度から指定管理者として東郷町施設サービス(株)の運営が始まった。現状は。

【教育部長】 貸し出し冊数、利用者数は昨年の同じ時期より135冊、4,188人増えた。図書館で働く司書も1名を除き全員が残り、移行はスムーズに行えた。

【問】 新たな取組みは。

【教育部長】 特別返却窓口サービスと宅配サービスを始めた。さらに来年度はインターネット検索サービスを始める。



川口 一夫 議員

「運動部活動」の早朝練習

【問】中学生の早朝練習を巡る問題提起として、長野県は「練習の原則禁止」など提言した。子ども睡眠時間不足や、勉強不足を招くと指摘した。東郷町では、早朝練習をどのように捉えているか。

【教育部長】基本的には部活動の顧問が主体的に決め、学校単位で判断している。しかし、部活動に所属している生徒がやりたいと希望して実施している場合もある。

【問】早朝練習をしている生徒数は。また、一日の平均練習時間は。

【教育部長】参加する生徒数は東中が135人・春木中が280人・諸輪中が52人中、一日の平均時間は、年間平均で1時間30分だ。

【問】早朝練習に参加する、しないの判断は。

【教育部長】練習への参加は強制的ではなく、あくまで生徒個人の判断だ。

【問】練習によってどのような成果があるか。

【教育部長】早寝早起き

で生活リズムが安定することで、授業への集中力が向上。また、自覚と責任感や忍耐力が向上する。

子ども医療費助成制度

【問】18歳までに拡大して二年が経過し、本町の人口も、平成25年で約70人増加した。支援施策の大きな要因と評価する一方で、多重受診など医療費が増大する懸念がある。

【健康部長】平成24年度よりも、全体では減少の傾向だ。早い段階で受診し重症化を防ぎ、医療費を抑制することが出来るものと考えている。



春木中学校テニス部

認知症に優しいまちづくりの実現を



星野 靖江 議員

【問】専門的な知識や経験と身近な相談場所の必要性の観点から「第6期高齢者福祉計画」に期待するが、家族支援の実態は。

【福祉部長】月1回交流会を開催し、情報交換や悩み事等の相談支援を実施。

【問】相談窓口「ホットライン」的な体制整備は。

【福祉部長】地域包括支援センターが24時間体制で電話対応している。

【問】認知症サポート医の把握は。

【福祉部長】町内の医療機関には、いないが日進市6人。豊明市1人いる。

子どもたちに居場所を

【問】放課後子ども教室の今後の計画は。

【教育部長】今年度は諸輪小学校に6月開設。H27年度春木台小学校を予定。

【問】待機児童数は。

【教育部長】登録制の実施により、ないと認識する。

【問】子ども・子育て支援新制度施行に伴い、放

課後児童クラブの対象児童年齢の拡大計画は。

【福祉部長】法改正に合わせ小学6年生まで拡大。

次代に残したい小さな森と歩きたい道づくりを

【問】健康・交流・体験の場と考えた今後の計画は。

【経済建設部長】西部4号緑地を公園愛護会の協力を得て、里山として開放。H26年度には人と自然が共生するまちづくり事業として押草下池にポケットパークを整備する。

【問】愛知用水暗渠部の歩きたい道づくり計画は。

【経済建設部長】健康づくりと考え、役場を中心に春木川河川を西から東へ繋げたいと考えている。



4月オープンのか東郷庵、案内リーフレット

セントラル開発は予定通り出来るか

菱川 和英 議員



- 【問】 予定地の中に納税猶予・青地はありませんか
 【経済建設部長】 青地は農林協議の中で農用地解除を申請している。納税猶予地はある。地権者に説明責任を果たしていく
- 【問】 三井不動産との協定書の日限はありますか
 【経済建設部長】 平成27年3月31日です
- 【問】 うらぼーとの入り口はどの道路から入るのか
 【経済建設部長】 設計中です。正式に決定してから公表する
- 【問】 出店者は東郷商工会に入ってもらえるのか
 【経済建設部長】 必ず入ることにはなっていない
- 【問】 バスターミナルはどのようなになっているか
 【生活部長】 多くのバスが乗り入れられるように考えている
- 【問】 組合地内の都市計画道路の工事はどこがする
 【経済建設部長】 組合がする。国2分の1・県4分の1・町4分の1を費用負担する
- 【問】 仮換地が遅れた場合はどうなりますか
 【経済建設部長】 工事承諾書を取って工事をする
- 【問】 うらぼーとと組合の工事が同時に出来るか
 【経済建設部長】 組合と三井不動産で調整を取りながらする
- 【問】 榊池付近の都市計画道路を先行して工事依頼を県に要請はしないのか
 【経済建設部長】 うらぼーと開業予定の平成30年度に合わせて完了を依頼している
- 【問】 榊池交差点改良工事の予算は2重投資にならないか
 【経済建設部長】 暫定的に渋滞対策としてやる。町単独工事で、公安委員会と設計協議した



セントラル開発予定地

スポーツ振興は町政の要！計画的に

水川 淳 議員



- 【問】 スポーツクラブの現況について、総合計画や文科省の示すクラブの像と照らし問う。
 【教育部長】 計画は文科省の推奨する形で示されるも、準備委員会で体力づくりの日がクラブ理念の原点との結論に達した。多種目、多世代は適えられていくが多志向は今後の課題。
- 【問】 クラブに常設の事務局を設置し、運動施設の閑散時間の利用促進や部活動のない運動種目の主体としてはどうか。
 【教育部長】 本町の部活動の活況とコストを鑑み、不要と考える。
- 【問】 スポーツは、健康増進・維持のほか、青少年健全育成、世代間交流、地域コミュニティ醸成など自治体課題の多くに効果をもたらす。計画的振興のためスポーツ振興基本計画が必要と考える。
 【教育部長】 策定の予定はないが必要性は感じている。近隣の状況を鑑み前向きに検討したい。
- 【問】 20回記念大会となる町民レガッタ。特別な大会にふさわしい企画策定のためプロジェクトチームを発足してはどうか。
 【教育部長】 参考にしたい。
- 【問】 重要施策の啓発パソンの詳細を。
 【企画部長】 9月議会で提案されたシティプロモーションの具体策の一つ。目玉施策を写真やイラストなどを使い、転入者やご来訪される方々に配布し利用する予定。



第3日曜日は小学校でスポーツしよう！

26年度施政方針について

セントラル開発について



井俣 憲治 議員

【問】 昨年10月の新聞で、町長は、ららぽーと誘致、年間100万人の集客を見込む、と発信した。事実か。

【経済建設部長】 町が公表したのではない。どうしてそのような数字が出たのか疑問である。

【問】 町内において消防車や救急車等の緊急車両の移動が阻害されるような事態や、渋滞による住民生活への支障はないか。

【経済建設部長】 まだ正式に三井不動産ららぽーとと契約したわけではない。詳細は来年3月以降に区画整理組合が設立されて、三井不動産と契約した後、知らせる。

【問】 東郷町は商業施設の募集に際し、交通安全対策・渋滞対策を講じるように条件つけている。三井不動産の提案は。

【経済建設部長】 議員は三井不動産の提案書を情報公開請求されている。しかし、交通計画書については開示条件が無いという事で開示していない。



セントラル開発予定地

計画書の有無についてもコメントは控える。

【問】 セントラル開発により新しい自治区ができ、新たにコミセンも必要になるのか。

【経済建設部長】 地権者説明会の後、説明する。

【問】 開発に伴い必要となるインフラ整備に係る費用はどの位か。

【経済建設部長】 地権者の方に説明した上で協議し、その後、開示できるか調整した後、開示する。

【問】 議会にも「説明できない」で、問題があった場合、誰がブレーキを踏むのか。

【経済建設部長】 地権者説明会の後、情報を開示する。

この他、契約問題について一般質問いたしました。

尾三地区自治体間連携基本協定の意義と成果は



石川 正 議員

【問】 連携基本協定に至った経緯と意義は。

【企画部長】 東郷町、日進市、みよし市で部長級による連携研究会を行ったが、諸課題をより進めるには協定が必要との結論に至り、豊明市も加わり協定締結になった。この地域は、合併ではなく広域化の方向で取組んできた。課題への対応や資源など幅広い協力をしていきたい。

【問】 連携協定の内容は。

【企画部長】 ハードでは、火葬場、墓地や公共施設の老朽化対策。ソフトでは、検診、予防などがある。医療、教育は難しい。

【問】 連携の進め方は。

【企画部長】 企画部長級による尾三地区連携推進会議を創設。この下に福祉分野では、課長・課長補佐級による福祉施策連携協議会などを設け推進。

【問】 期待する成果は。

【企画部長】 街づくりの活性化、避難所の相互活用など地域資源の相互活用などである。



庁舎内の尾三地区情報コーナー

【問】 各市町の情報や成果などの情報発信は。

【企画部長】 各市町の広報誌にイベント情報の相互掲載や庁舎内に情報コーナーの設置など情報を周知し合う。

【問】 要支援事業は、H27年度から3年かけて市町村事業へ移管される。この影響は。

【福祉部長】 訪問介護と通所介護は、既存サービスとNPOやボランティア等を活用した地域支援事業に移行する。

「ららぽーと開業」と町の商業振興について

若園ひでこ 議員



【問】 町行政も、期待をしている「ららぽーと開業」は、町内の小規模事業者や、消費者の生活の状況を変えらると思う。これらの影響をどのように考えるか。また、町内の小規模事業者の商業振興を、推し進めて行く考えはあるのか。

【経済建設部長】 地域経済への波及効果を大いに期待する。その効果を小売店・飲食店に取ってもらうことが重要。小規模事業者には、大きなビジネスチャンスと思う。

【問】 町長も、町すべに、商売のチャンスと捉え、町づくり会社的なもので、総合的にして行かねばならない、と述べている。町内の商売に「ららぽーと」の賑わいを巻き込む商業振興が必要ではないか。「ららぽーと開業」にだけ、顔が向いたままでは、町に発展はない。商工会や小規模事業者のみなさんを「ららぽーと開業」に向けて巻



町内商業の活性を推進する産業振興課

き込んで行くべき。連携は、どのようになっているのか。

【経済建設部長】 三井不動産が、来年4月に正式に決定したら、調整を計って行きたい。

【問】 開業までに3年ある。3年は、ひとつのものを形成できる月日。今から計画を立て、商工会・行政・ららぽーとが、テーブルをひとつにして、進んで行って欲しい。

【経済建設部長】 庁内プロジェクトを立ち上げている。セントラル開発準備室もできる。決定したら、すぐスタートして行くよう、取り組んでいる。

一般質問

子ども・子育て支援新制度で 東郷の保育はどうなるのか

門原 武志 議員



【問】 新制度では利用者と施設が直接契約する認定こども園や地域型保育などが定義されるが、東郷町の保育所が直接契約の施設になることはあるか。

【福祉部長】 私立若葉保育園が認定こども園になるとは聞いていない。町立保育園を認定こども園にしても町と保護者の契約。

【問】 新制度では保育の基準を町が条例で決める。国が示した基準では地域型保育では職員に必ずしも保育士資格が必要とされていなが、保育の質の確保のために、東郷では必ず資格を必要とするようにすべきだが。

【町長】 保育の質を現状よりも落とさない方向で検討したい。

【問】 3歳未満の待機児解消は保育所整備により行つのか、それも地域型保育の参入も見込むのか。

【福祉部長】 地域型保育のニーズも検討しながら保育所整備で待機児解消を目指す。



登園時の諸輪保育園（左）と上城保育園

【問】 町がサービスの基準を決めることになるが、サービスの質を維持できるのか。

【福祉部長】 介護保険料の上昇を抑えるためには質の引き下げも考える必要があるかもしれない。

高額納税者への感謝状

【問】 町民税高額納税者への感謝状贈呈が納税意欲高揚につながるのか。

【総務部長】 そついつ身分になりたいとつうことで高まると思う。

議員の活動

6 月

1(日)	東郷町水防訓練
3(火)	6月定例会議案質疑通告締切
6(金)	議会運営委員会 6月本会議（一般質問）
7(土)	議会報告会
9(月)	6月本会議（一般質問）
10(火)	6月本会議（一般質問・議案質疑）
11(水)	本会議予備日
13(金)	総務経済委員会
16(月)	文教民生委員会
17(火)	委員会予備日
	議会運営委員会
23(月)	6月定例会本会議（討論・採決） 全体会議

議会報告会のお知らせ

開催日：平成26年6月7日(土)

時間：午後2:00～午後3:30

場所：町民会館2F大会議室



本会議は10時開始、委員会は9時開始です。ぜひ、傍聴にお越しください。

みなさまのご意見大募集!!



議会の果たすべく役割を十分に踏まえ、住民のためにある議会であるよう務めてまいります。

- **議会に質問** (特に子供からの質問大歓迎)
- **議会にもの申す!** (議会へのご意見・ご要望)
- **傍聴レポート** (議場のお気づきをお聞かせください)

など、ご意見・ご質問をお寄せください。

【宛先】 議会だより編集特別委員会 〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 TEL.0561-38-3111

編集後記

東郷町の花として制定されているアヤメの咲く季節となりました。アヤメが町の花となった由縁は、40年前の「みんなでつくろう、ふるさと東郷」の運動の一環として、町民の方々から募りました。また、この運動には「物と心との調和ある発展」の願いが込められています。人間は、物に恵まれているだけでは、幸福とは言えません。日本は発展途上の時代を既に過ぎ、成熟した社会となりました。このような時代には、「物と心との調和ある発展」をより意識したいと思えます。

若園ひでこ

議会だより編集委員

委員長 若園ひでこ
副委員長 加藤 宏明

加藤 孝行
山田 達郎
若松 啓二
石川 靖江
加藤 正
星野 靖江